

## 目次

1. CADソフトの特性	P-1	3.6 他の調査成果の扱い	P-12
1.1 一般事項	P-1	4. 地質断面図の描き方	P-12
1.1.1 マウス操作とキーボード操作	P-1	4.1 測量成果断面図の扱い方	P-12
1.1.2 図形要素の精度	P-1	4.2 地質境界・着色範囲と ハッチング順序	P-13
1.2 AutoCAD LT98、LT2002 ソフト利用上の特徴	P-2	4.3 ボーリング等他の調査成果の扱い	P-13
1.2.1 縮尺の概念が無い	P-2	4.4 すべり面の図解入力法	P-13
1.2.2 線幅属性が無い	P-2	5. AutoCAD 応用操作編	P-14
1.2.3 文字種は スケルトンフォントのみ	P-2	5.1 線種設定と尺度	P-15
1.2.4 初期状態ではスッピン	P-2	5.2 ハッチングパターンと尺度	P-15
1.2.5 何も印刷されない	P-3	5.3 強力なブロック機能	P-15
1.2.6 CAD初心者にとこと	P-3	5.4 その他のイメージ画像 組込図面への応用	P-16
1.2.7 基本操作、図形ハンドリング	P-3	5.5 モデル空間とペーパー空間	P-16
1.2.8 コマンド・図形ハンドリング 自由自在	P-3	5.6 作業中のバックアップについて	P-16
1.2.9 図面の拡大縮小自由自在	P-4	6. 図面印刷時の各種設定	P-18
1.2.10 クリックによる 複数図形ハンドリング	P-4	6.1 まえおき	P-18
1.2.11 ドラッグによる 複数図形ハンドリング	P-4	6.2 印刷設定の種類とその必要性	P-18
1.2.12 図形属性一括変更	P-4	6.3 効率良く印刷するための設定	P-19
1.2.13 CAD初心者への二言目	P-4	6.4 きれいに印刷するための設定	P-20
2. 地形図の取り扱い	P-5	7. 問題点・課題、その他	P-21
2.1 ラスター(イメージ)データ	P-5	7.1 電子納品要領(案)H13.8版との 整合性	P-21
2.2 DXFデータ	P-5	7.2 3次元化へのステップ	P-21
2.3 ラスターデータの外部参照 組み込みについて	P-5	7.3 快適作業環境に必須の マルチモニター	P-21
2.4 入手したDXF&DWGファイルの 縮尺・座標系の把握方法	P-6	7.4 出力デバイスの違いによる 印刷品質	P-22
3. 地質平面図の描き方	P-7	7.5 H14.7電子納品要領への対応	P-23
3.1 地質図の常識とCADの常識	P-7	参考添付資料・ファイル	
3.2 地質構造とレイヤー構成	P-7	電子納品要領(案)地質調査編、抜粋	
3.3 地質境界と着色範囲	P-8	地質平面図・断面図練習用ファイル	
3.4 地質境界とハッチングの表示順序	P-10	印刷色確認用チェックシートファイル (AutoCAD LT98 & 2002対応)	
3.5 地質構造とハッチング順序	P-11		